

# 会 議 録

## 1 会議名

平成30年度第2回安塚区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 1) 協 議（公開）

（1）平成30年度上越市地域活動支援事業（安塚区）の審査について

ア. プレゼンテーション

イ. 個人審査（採点）

### 2) 報 告（公開）

なし

### 3) その他（公開）

## 3 開催日時

平成30年5月15日（火）午後6時00分から午後8時55分まで

## 4 開催場所

安塚区総合事務所3階301会議室

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

・委 員：池田嘉久、石田ひとみ、數井憲一、國保信夫、小松光代、中島勝義

中村真二、長谷川直樹、秦克博、松苗正二、松野等、山岸重正

・事務局：安塚区総合事務所 市川所長、大橋次長、横尾市民生活・福祉グループ長

（併教育・文化グループ長）、國保班長、仮澤主事

## 8 発言の内容（要旨）

### 【大橋次長】

・会議の開会を宣言

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の

出席を確認、会議の成立を報告

- ・会議録の確認：数井憲一会長

#### 【数井憲一会長】

- ・挨拶

協議事項（１）平成３０年度上越市地域活動支援事業（安塚区）の審査について説明を事務局に求める。

#### 【仮澤主事】

はじめに、プレゼンテーションの順番について、提案団体の時間の都合により順番に一部変更があったので、No. 1-1を本日配付させていただいたものと差し替えをお願いします。

それでは、平成３０年度上越市地域活動支援事業（安塚区）の審査について説明する。今年度の地域活動支援事業は、４月２日から４月２７日まで募集を行い、１２団体からの提案があった。資料No. 1-2 地域活動支援事業提案書受付一覧のとおり、今回の提案団体は１２団体、補助希望額の合計は８４３万円、安塚区の配分額に対して３２３万円多い状態である。

次に本日の日程について説明する。このあと各提案団体によるプレゼンテーションを行う。多少時間は前後すると思うが、８時１０分までに終了したいと考えている。その後、採点票による個人審査を行う。時間は３０分程度を予定しており、８時２０分から８時５０分までを予定している。採点票による個人審査が終わり次第、本日の協議は終了となる。

委員の皆さんから採点票を回収したあとは、事務局で集計を行い、明後日１７日（木）の第３回安塚区地域協議会で、提案事業の採択の可否、補助金額について協議をお願いしたい。

続いて、プレゼンテーション及び審査方法について説明する。プレゼンテーションを行う順番は、資料No. 1-1にあるとおりである。１団体の持ち時間は１０分間のため、提案事業の説明は５分間とし、終了の３０秒前と５分到達時にそれぞれ「３０秒前です」と「終了です」とお知らせする。その後委員による質疑応答となる。質疑応答の途中で５分経過した場合は、その時点の質問の回答が終わるまでとする。

次に委員による個人審査である。事前に配付してある平成３０年度安塚区地域活動支

援事業の採点票に記入をお願いします。最初に2. 採点内容の(1)基本審査について、適合する、適合しないのどちらかにチェックをしていただき、「適合しない」とした場合は、「適合しない理由」を必ず記載して、以下の審査項目の採点を行わない。次に(2)地域自治区の採択方針について、適合する、適合しないのどちらかにチェックをしていただき、「適合しない」とした場合は、以下の採点を行わない。次に(3)共通審査基準の審査について、審査項目の審査基準ごとに5段階で評価していただき、その評価を踏まえて1点から5点の範囲で採点を行う。その際、2点以下の採点をした場合は、(4)その他特記事項欄に劣っている理由を必ず記載していただきたい。採点が終わったら、事務局で記載漏れがないか確認をして、提出となる。

**【數井憲一会長】**

何か質問等あるか。

**【長谷川直樹委員】**

2. 採点内容の(1)基本審査について、「適合しない」とした場合は以下の採点を行わないと説明があったが、平均点を算出する際はどのような扱いになるのか。

**【仮澤主事】**

平成30年度の地域活動支援事業の審査・採択について、昨年度の地域協議会において協議済である。その際、(1)基本審査で「適合しない」とした事業についても、平均点を算出する際は、その採点者を割り返す人数に加えるということで決定されている。よって、「適合しない」とした事業は、平均点を算出する際は0点ということで取り扱わせていただく。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。

**【松野等委員】**

音楽で安塚を元気にする会の提案事業については例外というか、特別に取り扱うということか。

**【市川所長】**

音楽で安塚を元気にする会以外の提案団体は、事前相談等を経て、事務局で内容を確認した上で提出いただいている。音楽で安塚を元気にする会については事前の協議・相談をされずに提出されたため、書類がすべて整わないままとなっている。しかし、提案

書の提出があったことから、受付をして他の提案団体と同じように委員から審査いただきたいと思っている。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ次へ進む。

それでは、これより提案団体によるプレゼンテーションを開始する。

(直峰町内会入室)

**【直峰町内会】**

(直峰町内会防災力強化事業の提案書に基づいて説明)

**【松野等委員】**

照明器具の点灯に発電機を活用するとあるが、照明器具はどのくらいの数を想定しているのか。

**【直峰町内会】**

投光器を2台ないし3台を予定している。

**【松苗正二委員】**

照明器具の点灯と炊飯器での炊き出しに発電機を活用するとあるが、照明の観点でいくと、室内や屋外以外に使用を想定している場面はあるか。

**【直峰町内会】**

災害時、夜間に寝泊りする際など、地域住民の不安解消のため使用する。

**【松苗正二委員】**

発電機は移動させながら使用するというのではなく、固定して使用するのか。

**【直峰町内会】**

集落開発センターに設置して使用するため、設置したまま動かさず使用することを想定しているが、被災状況によっては移動させて使用することも考えている。

**【長谷川直樹委員】**

直峰町内会の一時避難場所は松崎地区集落開発集落センターだと思うが、板尾自治会と松崎自治会どちらも災害時はそこへ避難するのか。

**【直峰町内会】**

防災訓練では、板尾自治会と松崎自治会どちらも松崎地区集落開発集落センターを避難所として避難訓練をしているが、災害時にどちらの自治会住民もそこへ避難できるか

どうかわからないため、板尾地区集落開発センターへ避難することも想定し、発電機を整備したいと思っている。

**【數井憲一会長】**

時間になったので、終了とする。

(直峰町内会退室)

それでは、次、安塚スキークラブお願いします。

(安塚スキークラブ入室)

**【安塚スキークラブ】**

(安塚 jr アルペンスキークラブ育成事業の提案書に基づいて説明)

**【山岸重正副会長】**

安塚スキークラブの子どもは現在何人いるのか。

**【安塚スキークラブ】**

今年度クラブに入る人も含めて16名を見込んでいる。

**【池田嘉久委員】**

2点ほど伺いたい。1点目は、備品更新のメッシュフラッグやワックステーブル等について、どうしても購入しなければならないものなのか。緊急を要するものなのか。2点目は、もし補助金が減額された場合、ワックスは自己財源で購入するのか。

**【安塚スキークラブ】**

スノーフラッグについては、計40枚購入する予定でいるが、実際練習するコースでは、40枚では足りないというのが現状である。また、以前のものは劣化が激しいため、更新したいと思っている。ワックステーブルについては、今使っているものを、手を加えながら使っている状態である。ワックスについても、塗るのと塗らないのでは競技の成績が全く違ってきてしまう。もし補助金額が減額となれば、会費を上げる等をして対応していきたいと思っている。

**【秦克博委員】**

サマースキーセット大人用3台というのは、中学生が使うということか、それとも指導者の大人が使うということか。

**【安塚スキークラブ】**

中学生が今シーズン5名になる。指導者用に1台、中学生5名に2台割り当て交代で

履くことを考えている。

**【長谷川直樹委員】**

購入する備品の中で優先順位をつけるとしたらどうなるか。

**【安塚スキークラブ】**

サマースキーセットが1番、スキーワックスが2番、遠征用ワックステーブルセットが3番、チューンナップセットが4番、スノーフラッグが5番である。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するということでよいか。

**【安塚スキークラブ】**

よろしくお願ひしたい。

**【數井憲一会長】**

時間になったので、終了とする。

(安塚スキークラブ退室)

それでは、次、おぐろ町内会願ひする。

(おぐろ町内会入室)

**【おぐろ町内会】**

(自主防災資材の整備事業の提案書に基づいて説明)

**【山岸重正副会長】**

避難所には、発電機や備蓄食料が配備されているとは思いますが。

**【おぐろ町内会】**

避難所であるから、そこに避難してきた人しか使うことはできないし、備品や食料を動かすということもできない。

**【山岸重正副会長】**

避難所にある備品を使って訓練ができるのではないかと。

**【おぐろ町内会】**

訓練はできるかもしれないが、いざ災害時に使うとなると、避難所から動かすということではできない。また、今回購入をするのは避難所にあるものに比べると小さく移動等利便性を考慮したものである。

**【長谷川直樹委員】**

自主防災組織に補助金を交付する市の制度があると思うが、それは利用したのか。

**【おぐろ町内会】**

利用額の満額近くを既に利用している。

**【長谷川直樹委員】**

購入する中にメガホンがあるが、もう少し性能が良いものを買った方が役立つと思う。

**【國保信夫委員】**

今回提案団体の申請額が安塚区の予算額を超えている中で、おぐろ町内会の提案書にあるテントと折りたたみリヤカーの購入金額分を減額することはできないものか。

**【數井憲一会長】**

今は提案事業の内容について聞いている場であるから、内容の変更に係る話は別で考えてもらいたい。

**【石田ひとみ委員】**

リヤカー3台を大原・芹田・切越に配置するのは何故か。2年計画で配置を考えているようであるが、まずは避難所であるB&G海洋センターから遠い集落へ優先して配置するべきではないか。

**【おぐろ町内会】**

各集落からアンケートを取って要望があったものを配置する計画である。

山地の集落は道が狭いこともあり、リヤカーではなく一輪車での対応となると考えられたため、とりあえずは平場の集落へリヤカーを配置して様子を見ようということで3集落へ配置することとした。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するというのでよいか。

**【おぐろ町内会】**

実施する。

**【數井憲一会長】**

時間になったので、終了とする。

(おぐろ町内会退室)

それでは、次、安塚自然友の会をお願いします。

(安塚自然友の会入室)

【安塚自然友の会】

(郷土の自然・史跡探訪推進事業の提案書に基づいて説明)

【長谷川直樹委員】

トラロープを購入し、直峰城跡保存会と松崎・城山遊歩道の整備をするとあるが、事前に協議はしているのか。

【安塚自然友の会】

まだ直峰城跡保存会の会長にしか話はしていないが、トラロープを使って松崎・城山遊歩道の崩れて滑りやすくなった部分を修復し、歩きやすくしたいと思っている。

【長谷川直樹委員】

それは安塚自然友の会がやるということか。

【安塚自然友の会】

そうである。

【長谷川直樹委員】

直接は関係ないと思うが、安塚自然友の会の方々は松之山街道と呼んでいるが、安塚町内会の住民は旧三国街道と呼んでおり、100年以上前から旧三国街道という名前であるとも聞いている。ガイドブックに松之山街道と記載してもよいが、安塚の住民は旧三国街道と呼んでいるくらいの注釈はつけてもらいたいと思っている。

【安塚自然友の会】

直峰も、直峰なおみねと読むか直峰のうみねと読むかという難しい問題がある。県立公園に指定されているので調べてみると、県立公園の指定の名前は直峰なおみねである。問い合わせてみると両方の呼び名があってもよいのではないかということであったのでその辺も含めて考慮したいと思う。

【數井憲一会長】

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するということがよいか。

【安塚自然友の会】

減額となれば、事業を縮小しての実施を考えている。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(安塚自然友の会退室)

それでは、次、安塚町内会お願いします。

(安塚町内会入室)

**【安塚町内会】**

(安塚町内会活性化事業の提案書に基づいて説明)

**【國保信夫委員】**

法被や帯は、今まで使っていたものを使えばよいのではないか。

**【安塚町内会】**

今までは個人で購入したものを使っていたので、法被の色等がバラバラであった。今回購入して同じものを揃えたいと考えている。

**【松苗正二委員】**

神輿の担ぎ手は非常に多いと思うが、購入する法被30着とは、誰が着るのか。

**【安塚町内会】**

祭の企画や実施を担う実行委員が着ることを想定している。担ぎ手で持っていない方には、町内会で持っているものを貸出ししている。

**【長谷川直樹委員】**

祭の歴史を教えていただきたい。

**【安塚町内会】**

117年続いている祭である。1年だけ大雪でできなかった年があったそうだが、その年以外は毎年実施していると聞いている。

**【石田ひとみ委員】**

春祭のほかに秋祭も実施すると提案書にはあるが、秋祭はどのようなことを計画しているのか。

**【安塚町内会】**

地域の方により喜んでいただけるような内容を計画している。

**【中島勝義委員】**

法被等持っていない人には町内会で持っているものを貸出すと言われたが、洗濯ほど

うしているのか。

**【安塚町内会】**

返却いただいたものを町内会負担でクリーニングしている。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するということでよいか。

**【安塚町内会】**

減額される額にもよるが、実施したいと考えている。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(安塚町内会退室)

それでは、次、山のうえコンサート実行委員会お願いします。

(山のうえコンサート実行委員会入室)

**【山のうえコンサート実行委員会】**

(山のうえフリーペーパー事業の提案書に基づいて説明)

**【小松光代委員】**

フリーペーパーは安塚地域を中心に上越市内に配布すると提案書にあるが、それ以外に配布する計画はあるか。

**【山のうえコンサート実行委員会】**

取材に協力してもらった方々へ配付したいという思いから安塚地域中心と記載させていただいた。安塚地域以外について、私達の事務所が富岡にあり、そこを中心に仕事をされる方が出入りされるのでその方々を通じて上越市内の飲食店や事業所に配布したいと思っている。また、フェイスブック等でも情報発信をしていきたいと思っている。

**【松苗正二委員】**

安塚の魅力を発見するというのが漠然としている。個人的に安塚のどんなところに魅力を感じているか。

**【山のうえコンサート実行委員会】**

私は上越市に来て間もないが、雪や農業、雪室などは自分にとって新鮮で、魅力を感じている。また、農業体験など他の地域にはない魅力を情報の媒体として、発信しやす

くしたいと考えている。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するという事でよいか。

**【山のうえコンサート実行委員会】**

減額される額によって事業内容に変更があるかもしれないが、やれる範囲で実施したいと考えている。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(山のうえコンサート実行委員会退室)

予定では10分間の休憩であるが、このまま続けてよいか。

(「よい」の声あり)

それでは、次、安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオお願いします。

(安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ入室)

**【安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ】**

(「柳葉ひまわり200万本記念」事業の提案書に基づいて説明)

**【小松光代委員】**

CDの収録はどこでやるのか。

**【安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ】**

安塚小学校にお願いをしており、音楽室で収録をさせていただくことになっている。

10月の末頃に小学校の文化祭で歌の発表があるため、夏休み頃から歌の練習を始める。

そこで柳葉ひまわりの歌である「みんなの花」も併せて練習してもらおう予定である。

**【小松光代委員】**

レコーディングの際は、コーロ・コン・ブリオも一緒に収録するのか。

**【安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ】**

コーロ・コン・ブリオは今回のCDには収録しない考えでいる。小学生の児童と収録を委託する業者のボーカルでCDを作成する予定である。

**【小松光代委員】**

ということは、コーロ・コン・ブリオの声は入れないのか。

**【安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ】**

入れない考えである。

**【小松光代委員】**

安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオで企画をし、実施するのに、一緒に歌って収録をしないのは寂しい気もする。

**【安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ】**

おっしゃるとおりであるが、CDを全戸へ配付した際に、その家庭のお孫さんの声がCDに入っているかもしれない。子どもの透き通った声でCDを収録し、配付することで地域に元気を与えることができると考え提案させていただいた。

**【長谷川直樹委員】**

CDを全戸配付するとあるが、全戸配付する必要性、根拠はなにか。

**【安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ】**

根拠については、提案書に添付させていただいたとおりである。柳葉ひまわりは各家庭で育ててきたものがあるので、CDを全戸へ配付したい。

**【長谷川直樹委員】**

CDをもらっても、CDを再生する機械がなければゴミになると思うが。

**【安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ】**

CDのレーベルも、柳葉ひまわりの写真で作成するので、各家庭で飾っていただければと思う。

**【長谷川直樹委員】**

思いはわかるが、全戸配付する必要性はないと考える。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するということでよいか。

**【安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ】**

減額される額によってCDの作成枚数等に変更があるかもしれないが、できる範囲で実施したいと考えている。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(安塚歌の会 コーロ・コン・ブリオ退室)

それでは、次、安塚商工会をお願いします。

(安塚商工会入室)

**【安塚商工会】**

(「やすづか歩行天まつり」運営に係る補助事業の提案書に基づいて説明)

**【松苗正二委員】**

昨年度は提案書の提出はなかったか。

**【小松光代委員】**

昨年度は商工会の青年部ではなかったか。

**【安塚商工会】**

昨年度については、商工会としてではなく、商工会の青年部が事業を提案した。

**【松苗正二委員】**

昨年は商工会から事業の提案はなかったが、歩行天まつりはどのように実施したのか。

**【安塚商工会】**

商工会の上部団体である、県連合会の方でイベントに関する補助金があり、それを活用して昨年度は実施した。しかし、2年連続での申請はできないため、今回提案させていただいた。

**【數井憲一会長】**

歩行天まつり実施にあたり、商工会では県連合会のイベントに関する補助金を、商工会青年部の方では地域活動支援事業の補助金を利用して実施したのか。

**【安塚商工会】**

昨年度はそうさせていただいた。

**【山岸重正副会長】**

安塚商工会青年部は安塚商工会と同じ団体だと思っていた。

**【安塚商工会】**

安塚商工会青年部については商工会の中の青年部という部会であり、商工会と別の会計を持っていて、活動も別で行っている。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は

実施するということでよいか。

**【安塚商工会】**

実施することで考えている。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(安塚商工会退室)

それでは、次、朴の木自治会お願いします。

(朴の木自治会入室)

**【朴の木自治会】**

(沼木の里づくり推進事業の提案書に基づいて説明)

**【數井憲一会長】**

10トントラックで会場までの道路を上がれるのか。

**【朴の木自治会】**

駐車場まで大型トラックで上がり、その後、4トントラックとパワーショベルで上がって作業する。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するということでよいか。

**【朴の木自治会】**

実施することで考えている。毎年度提案させていただいているが、今年で最後の事業とを考えている。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(朴の木自治会退室)

それでは、次、行野自治会お願いします。

(行野自治会入室)

**【行野自治会】**

(行野自主防災施設(消火栓器材格納庫)の整備事業の提案書に基づいて説明)

**【松野等委員】**

事務局に聞きたいのだが、市で消火栓関係の補助制度はないのか。

**【市川所長】**

旧安塚町時代は町で実施していたが、現在自主防災組織の補助制度以外はない。また、消火栓の維持管理については、各町内会にお願いしているのが現状である。

**【長谷川直樹委員】**

今回の提案は、格納箱の更新であるが、何年か前に火災があった際、消火栓を使わな  
いであつたという話もあつたと記憶しているが、防火水槽を先に整備してはどうか。

**【行野自治会】**

水はあつてもホースを入れる格納箱が損耗しているという状態である。

**【池田嘉久委員】**

状況写真を見ると、NO. 1～6まで写真があるうちの、NO. 4、5については取  
り替え無しとあるが、見積書には格納庫が8台の購入で見積もりしてある。数が合わ  
ないのではないか。

**【市川所長】**

1箇所につき2台ずつ配置されている。

**【松苗正二委員】**

NO. 1、2、3、6に2台ずつ配置されており、それを更新するから計8台となる。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となつても事業は  
実施するという事でよいか。

**【行野自治会】**

実施することで考えている。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(行野自治会退室)

それでは、次、安塚小学校PTAお願いする。

(安塚小学校PTA入室)

**【安塚小学校PTA】**

(安塚夢と希望の体験プレゼント事業の提案書に基づいて説明)

**【石田ひとみ委員】**

イベントの案内のポスターやチラシは、子ども達と一緒に作成はしないのか。業者へ委託するのか。

**【安塚小学校PTA】**

子ども達は文化祭で忙しいため、ポスターやチラシについては一緒に作るということはない。あくまでも子ども達には、イベントを体験してもらうということで考えている。

**【石田ひとみ委員】**

ビニール傘やアクリルボードで作製した作品はイベント終了後どうするのか。

**【安塚小学校PTA】**

アクリルボードやビニール傘に描かれた絵の中に入り自分も作品の一部になるといった体験をする。また、アーティストの伊倉さんからは、子ども達が普段できないような体験をさせてあげる自信があるということも聞いているので、楽しい体験をさせてあげたいと思っている。作製した作品については、小学校に飾るほか、各家庭に持ち帰りを予定している。

**【長谷川直樹委員】**

アーティストの報償費について、金額として一般的なもののなのか。

**【安塚小学校PTA】**

アーティストによる歌・演奏やワークショップを含んでの額となっている。

**【長谷川直樹委員】**

報償費は交通費等も含んでいるのか。

**【安塚小学校PTA】**

交通費等もすべて含まれているし、一般的な相場よりも安く交渉させていただいている。

**【中村真二委員】**

普通はこの金額ではアーティストは呼べないと思う。もう少し金額を上げてもいいくらいである。また、音響についても安すぎるように思える。

**【安塚小学校PTA】**

音響費については、選定業者に知り合いがあり、安くできるよう交渉させてもらった。

**【長谷川直樹委員】**

音楽に携わっている人でなければ、この値段が高いのか安いのかわからない。一般市民の税金を使うわけであるから、一時的なイベントに対して納得できるかであると思う。

**【安塚小学校PTA】**

子ども達に思い出を作ることは、この地域を存続させることに必要であると考えている。多少金額が多く見えるかもしれないが、子ども達が安塚に生まれ育った価値は、大人がそれを感じられる場を与えなければいけないと考えているし、子どもが減ってきているからこそ、そういう場を作っていかななくてはならないと思っている。

**【長谷川直樹委員】**

72万円もの補助金を使ってやる必要があるものなのか疑問に思う。

**【安塚小学校PTA】**

やる価値があると考えている。

**【小松光代委員】**

カホンとは何か。段ボールを使うのはわかるが、打楽器なのか。

**【安塚小学校PTA】**

打楽器ではあるのだが、叩く場所によって音の高低差が出る。そういうこともイベントでは子ども達と勉強しながら実施していきたい。

**【數井憲一会長】**

リベットボタンさんは、「そらからのたからもの」を作詞・作曲された方で、伊倉真理恵さんは、昨年山のうえコンサートで絵を描いた人か。

**【安塚小学校PTA】**

リベットボタンさんはその人であるが、山のうえコンサートで絵を描いた人は伊倉真理恵さんとは別の人であると思う。

**【數井憲一会長】**

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するという事でよいか。

**【安塚小学校PTA】**

正直なところ、大分予算を削っての事業提案であるが、減額となっても子ども達に思い出を作ってあげたいので、実施する。

**【數井憲一会長】**

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(安塚小学校PTA退室)

それでは、次、音楽で安塚を元気にする会をお願いします。

(音楽で安塚を元気にする会入室)

**【音楽で安塚を元気にする会】**

(安塚音楽祭事業の提案書に基づいて説明)

**【池田嘉久委員】**

事業の収支計画の中で、出演料、交通費、宿泊費が事業費のほとんどを占めているが、算出根拠はあるか。

**【音楽で安塚を元気にする会】**

出演料に関してはどこへ行くにもこの金額で行っている。交通費は東京から安塚へ来るまでのガソリン代と高速料金である。

**【長谷川直樹委員】**

会場レンタルが15万円とあるが、見積もり等はあるか。

**【音楽で安塚を元気にする会】**

当初、専敬寺での実施を予定していたが、古い建物で床が抜ける恐れがあることから断られてしまい、キューピッドバレイの社長さんへキューピッドバレイを使用したいという相談させていただいた際の議事録しか添付資料として提出できなかった。会場を使うなら10万円程度、会場のほかに施設等の利用が5万円程度、計15万円程度ということで相談をさせていただいた。

**【小松光代委員】**

提案書には9月に音楽祭を実施する計画であり、飲食ブースとして、小黑やってみる会、雪だるま物産館、ペンションライブを予定されているが、他の事業者への声掛け等は行うのか。

**【音楽で安塚を元気にする会】**

前回、専敬寺で公演を実施した際に参加いただいた方々であったことから提案書に記載させていただいた。今回実施する分については、これから他の方々へもお願いする予定である。

【數井憲一会長】

今回申請が多く、場合によっては減額もあるかもしれないが、減額となっても事業は実施するという事でよいか。

【音楽で安塚を元気にする会】

減額される額にもよるが、実施したいと考えている。

【數井憲一会長】

他に質問等ないか。なければ終了とする。

(音楽で安塚を元気にする会退室)

【數井憲一会長】

それでは、今から30分ほど時間をとるので、先ほどのプレゼンテーションを踏まえ、採点票の記入をお願いしたい。

(採点表記入)

【數井憲一会長】

採点票の記入にまだ時間が必要な者はいるか。

(「なし」の声あり)

それでは、事務局に採点票の回収をお願いします。

(採点表回収)

【數井憲一会長】

続いて、4の報告事項について何かあるか。

(「なし」の声あり)

続いて、5のその他だが、次回の地域協議会開催日を確認する。

- ・第3回安塚区地域協議会 平成30年5月17日(木)午後7時から

(地域活動支援事業審査・採択)

他に意見等あるか、なければ閉会とする。

- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

安塚区総合事務所総務・地域振興グループ TEL : 025-592-2003 (内線 23)

E-mail : yasuzuka-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せて御覧ください。